

「新たなレベル分類の考え方」によるレベルの移行に係る指標の設定等について

国の新型コロナウイルス感染症対策分科会において示された「新たなレベル分類の考え方」を受け、本県におけるレベルの移行に係る指標を定めました。

併せて、感染拡大に伴って想定される主な要請内容についてまとめました。

1 概要

レベル0からレベル4の5つの区分について、レベルの移行に係る指標や目安を、感染状況、医療のひっ迫の状況などの要素を基に設定した。

具体的な内容を示した資料は別添のとおり。

2 レベルの移行に係る主な考え方及び特徴

- (1) 時機を逸することなく医療提供体制の確保や感染拡大防止対策を実行できるよう、設定した指標により直ちに次のレベルに移行できるようにした。
- (2) 特に、レベル1からレベル2への移行に当たっては、医療のひっ迫の状況等の指標も含めた6つの指標を設定し、そのいずれか一つでも目安を超えた場合には、直ちにレベル2へ移行することとした。
- (3) 本県は、東京都の感染動向の影響を強く受けるため、東京都のレベルの状況も指標として設定し、効果的な感染対策に資することとした。

3 今後の対応

- (1) 変異株の最新の知見等により、見直すことがある。
- (2) 千葉県ホームページで本県の現在のレベル及びレベルの移行の関連指標の状況を公開していく予定。

【参考】 感染拡大に伴って想定される主な要請内容について

- (1) 要請内容及び開始時期の決定に当たっては、感染状況や変異株の最新の知見等を踏まえ、1都2県と連携しながら総合的に判断する。
- (2) レベル及び感染状況等を踏まえ、飲食店の営業時間の短縮や人数制限を要請するとともに、イベントの上限人数の設定や、外出や移動に関する呼びかけ等を行う。
- (3) 「ワクチン・検査パッケージ」の適用により、人数制限の緩和ができることとする。